

■基本情報

- ・エミタス株式会社
- ・訪問介護
- ・三重県津市高茶屋小森町5番地
- ・利用者数：96名、従業員数：38名
※利用者数及び従業員数は令和7年1月1日時点
- ・ホームページURL：<https://emitas.net>

■主な取組概要

- ・見守りカメラの導入や利用者との電子契約の導入による業務負担の軽減
- ・研修制度の導入による職員が自己研鑽できる環境の整備
- ・キャリア段位制度に合格した職員が主導した、評価制度の見直し
- ・働きやすい職場環境の整備の取組として、特別休暇（誕生日休暇）や週休3日制の導入、ハラスメント委員会の設置、腰痛予防ベルトを購入した職員への助成の実施
- ・生産性向上や働き方に関する取組として、「みえDXトライアルサポート」に参加し、月に2回の会議開催

■主な成果

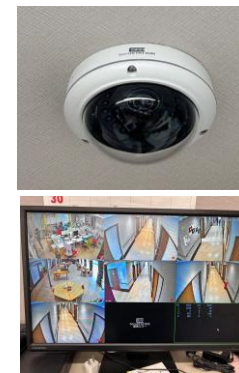
- ・腰痛を訴える職員の割合：20人（令和5年）→ 2人（令和7年）
- ・産休・育休からの復帰率：0%（令和元年）→ 100%（令和7年）
- ・誕生日休暇の取得率：0%（令和5年）→ 100%（令和7年）

業務負担の軽減による取組

電子契約の導入



見守りカメラの導入



紙で行っていた契約業務を電子契約に切り替えたことで契約書の作成および確認に要する時間を削減し、業務の効率化を図ることができた。

職場環境整備の取組

ハラスメント委員会の設置



腰痛ベルトを購入（会社より助成）



ハラスメント防止対策の強化として委員会を設置し、職場環境の改善を図った。また、腰痛対策として腰痛ベルトの助成を実施した。

■基本情報

- ・ 社会福祉法人鈴鹿福祉会
- ・ 短期入所生活介護
- ・ 三重県鈴鹿市岸田町字六名1547番地73
- ・ 利用者数：20名、従業員数：16名（常勤11名・5名）
※利用者数及び従業員数は令和7年1月1日時点
- ・ ホームページURL：<https://suzuka-greenhome.jp/>

■主な取組概要

- ・ インカムとスマートフォンを活用したリアルタイムの情報共有、見守り支援機器を活用した夜勤帯での不要な訪室や過剰な介入減少など、テクノロジー導入により生産性向上を図った。その結果、令和6年4月より生産性向上推進体制加算（Ⅰ）を算定するとともに、職場満足度の改善や夜勤時の職員の少人数配置を実現した。
- ・ リフト浴の活用により、腰部負担が軽減した。
- ・ 介護テクノロジースキルを持った人材を輩出し、地域に対して介護テクノロジーに関する働きかけ（教育活動、エバンジェリスト活動）を推進した。

■主な成果

- ・ 総業務時間（介護職員1人、1月あたり）：167.6時間(取組前)→163.6時間(取組後)
- ・ モチベーションの変化（仕事のやりがいの項目で「+1～+3点」と回答した割合）：57%(取組前)→82%(取組後)
- ・ リフト浴の活用により、介護職員の抱え上げ作業の負担が軽減された総重量：2.8t/月
- ・ 施設見学の受入：11回（令和6年度）

人材育成の取組

介護機器×腰痛予防



介護テクノロジー×生産性向上



介護テクノロジー×人材育成



■基本情報

- ・ 社会福祉法人あけあい会
- ・ 介護老人福祉施設
- ・ 三重県松阪市嬉野中川町1528-101
- ・ 利用者数：55名(ショート含む)、従業員数：35名（常勤27名・非常勤8名）
※利用者数及び従業員数は令和7年1月1日時点
- ・ ホームページURL：<https://www.akeai.or.jp>

■主な取組概要

- ・ スライディングボードやスライディングシートを活用することで、腰痛という介護の職業病を克服した。
- ・ 大人の塗り絵（全7,600画像）、読書（全3,000作品）、動画視聴等のレクリエーション用コンテンツ（※）を提供し、利用者自身が選び楽しめるようにした。また、職員自身のレクリエーション活動にかかる負担を軽減した。
（※）大人の塗り絵は当法人が独自開発し、ルミナス学院のホームページより無料でダウンロードできる。
- ・ 介護の法定研修や国家資格取得に向けたeラーニングシステムを独自開発することで、職員一人ひとりが受講しやすい環境を整備した。また、法人内のケアコンテストの実施、オールジャパンケアコンテストへの参加等により、競い合うことで介護技術を高めた。

■主な成果

- ・ 離職率：13.2%(令和3年度)→4.3%(令和5年度)
- ・ レクリエーション活動の準備にかかる時間（介護職員1人当たり）
： 7時間/月→1時間/月
- ・ 令和6年度オールジャパンケアコンテストで、入浴部門で優秀賞を受賞

スライディングボード・シートの活用



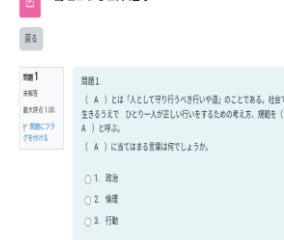
タブレットの導入



ルミナス学院 eラーニング

介護保険事業所法定期研修コース / 介護保険事業所法定期研修 / 研修2024年度
/ 1編成および法令遵守

1. 倫理および法令遵守



個人情報漏洩

介護領域では他の業種では知れえ
を多く取り扱う
→プライバシー保護の意識を厳し

例)
残業が出来ず、USBにデータを移し自宅で作業を行う...
→もし、USBを紛失してしまったら？
→個人情報漏洩
→もし、自宅のパソコンがウイルス感染したら？
→大量の個人情報の盗難



■基本情報

- 株式会社エムケイ・コーポレーション
訪問介護、通所介護、居宅介護支援、配食サービス、従業員食堂の運営、
ユニバーサルデザインの福祉用具販売、コンサルティング <従業員数：84名>
※「訪問看護」を運営するグループ会社（株式会社nanoヘルスケア）あり
- 訪問介護
- 三重県伊勢市小俣町湯田44番地
- 利用者数：131名、従業員数：23名（常勤3名・20名）
※利用者数及び従業員数は令和7年1月1日時点
- ホームページURL <https://mk-corporation-ise.com>

■主な取組概要

○記録業務のタブレット端末入力による効率化

訪問介護で支援記録などを紙の書類業務で対応しており、支援（現場でのサービス提供）以外での事務に関する職員負担が大きかった。2019年12月頃よりタブレット端末による入力を推進し、記録業務の効率化を実現した。

○移乗介助時の腰への負担を大幅に軽減できる福祉用具の現場導入による、職員の負担軽減及び腰痛による離職低減

三重県のオープンイノベーション事業に参画し、今までの移乗介助の方法とは異なる「リフティ・ピーヴォ」という新たな福祉用具の導入により、職員の腰痛予防、腰痛による離職防止につながった。

■主な成果

- 記録業務の作業時間の短縮：92時間/月（取組前）→36時間/月（取組後）
- 従業員満足度調査の「総合満足度」の結果：82.6%（取組前）→87.7%（取組後）
- 移乗介助で2名での支援が必要だったものが、1名で可能となった。

タブレット端末の導入



現在はスマートフォン入力も可能で、支援現場でそのまま記録ができるようになったことから、さらなる業務効率化が進展しました。

三重県オープンイノベーション事業での成果発表会



福祉用具の現場導入説明会

